

# 小児医療費 助成制度

7月から小学3年生までが対象になります

日本共産党

# 小学6年をめざし、引き続きがんばります

県内では  
もうあたりまえ

いまでは、小児医療費無料化は小学6年生以上というのが県内自治体の多数です。中学卒業まで引き上げた自治体も9市町村にひろがっています。

対象年齢	自治体名
中3	厚木市、大和市、海老名市、中井町、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、清川村
小6	平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、座間市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、大井町、愛川町
小4	三浦市、秦野市
小3	横須賀市、逗子市、相模原市、伊勢原市、南足柄市
小2	茅ヶ崎市
小1	横浜市、川崎市
就学前	開成町、湯河原町



はしづめ明子市議



いわむろ年治市議

## 市議会の動きをお知らせします

日本共産党等の提案した  
条例改正案にたいする賛否

## 2月26日の本会議 可決

○賛成 15人	×反対 3人
岩室・橋爪 (共産党) 加藤・高谷 (維新クラブ) 奈須・原口 (市民自治の会) 高野・長島・匂坂 (市政ク) 岡本・丸山・真下 (自民党) 君島・菊池 (逗子無所属の会) 松本 (無党派)	横山 (円・みんなの党) 田中・高野 (公明党)

## 3月4日の本会議 否決／廃案

○賛成 10人	×反対 9人
岩室・橋爪 (共産党) 加藤・高谷 (維新クラブ) 奈須・原口 (市民自治の会) 高野・長島・匂坂 (市政ク) 松本 (無党派)	横山 (円・みんなの党) 田中・高野 (公明党) 岡本・丸山・真下 (自民党) 君島・菊池 (逗子無所属の会) 塔本議長 (再議は議長も投票できる)

3月5日の臨時市議会では  
市長提出の小学3年生までの  
医療費助成制度案が全会一致で可決

おかしくありませんか。小学6年生までの条例改正案が多数で可決されたのに、これを拒否する市長の再議で一転、否決されるなんて…

小児医療費助成制度をめぐる市議会の動きは不可解です。それというのも、2月26日の本会議で、日本共産党提案の小学6年生まで医療費を無料にする条例改正案が、賛成多数で可決されていたにもかかわらず、それを拒否する市長の再議（3分の2の13人の賛成が必要）による本会議での再審議で、一転して否決されたからです。

2月26日の本会議で賛成していた自民党3人と逗子無所属の会2人の計5人は、3月4日の本会議の表決では態度を変え反対しました。

小児医療費助成制度の拡充は、市民の切実な願いです。小学6年生までの無料化に背をむけている政党・会派の態度が問われます。

日本共産党は、1995年に小児医療費助成条例が制定される以前から、市民のみなさんと共同して、実現を求めてきました。10年前と4年前に、議案提案権を活用し、対象年齢引き上げを提案。他党派にも働きかけ制度拡充に力をつくしてきました。

**20年も前から実現を求め  
繰り返し拡充を訴えてきた党**

今回、7月から小学3年生まで対象がひろがりますが、これも、子育て世代のみなさんの願いにこたえ、党派をこえた共同した取り組みが力になりました。



1800万円で  
きます

小学6年生まで年齢を引き上げるには、年間約1800万円の財源が必要。2012年度の市の決算をみると、一般会計は約202億円で、実質収支は約9億5千万円の黒字になっています。財政をやりくりすれば、小学6年生までの医

日本共産党の政策・見解を紹介します。



2014年3月号外  
発行 日本共産党三浦半島地区委員会・逗子事務所  
住所 逗子市沼間2-15-4  
電話 046-871-1321